

乳幼児期に受ける定期予防接種

「予防接種と子どもの健康」を必ずお読みになり、十分理解した上でお受けください

問合せ ココット(小川町子育て総合センター) ☎0493-81-6181

予防接種名	対象年齢	接種をお勧めする年齢・接種回数と間隔		注意点等	
ロタ ウイルス	1価 生後6週0日～ 24週0日まで	27日以上の間隔をおいて2回接種(標準的には、初回接種を生後2か月～生後14週6日までの間で行う)		<ul style="list-style-type: none"> 最初に使用したワクチンを最後まで使用します。 生後14週6日までに初回接種を完了させることができ望ましいとされており、生後15週0日以降の初回接種は安全性の観点からお勧めしません。 	
	5価 生後6週0日～ 32週0日まで	27日以上の間隔をおいて3回接種(標準的には、初回接種を生後2か月～生後14週6日までの間で行う)			
小児用 肺炎球菌	生後2か月～ 5歳未満	<p>【接種開始;生後2か月～7か月未満の場合】 【初回接種】 標準的には1歳に至るまでに27日以上の間隔をおいて3回接種 【追加接種】 1歳～1歳3か月に至るまでの間を標準的な接種期間として、初回接種(3回)終了後60日以上の間隔をおいた後で、1歳以降において1回接種</p> <p>※初回2・3回目の接種は、2歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わない。(追加接種は可) ※初回2回目の接種は、1歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は初回3回目は行わない。(追加接種は可)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 接種開始年齢により接種回数が異なります。 接種開始が生後7か月以上となる場合は、ココット(小川町子育て総合センター)へご連絡ください。 		
B型肝炎	1歳未満	標準的には生後2か月～9か月に至るまでに27日以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から139日(20週)以上の間隔において1回接種			
五種混合	生後2か月～ 7歳6か月未満	1期	<p>【初回接種】 生後2か月～7か月に至るまでの間を標準的な接種期間として、20日～56日までの間隔をおいて3回接種 【追加接種】 初回接種(3回)終了後6か月以上、標準的には1年～1年6か月までの間隔において1回接種</p>	<ul style="list-style-type: none"> 五種混合は、「四種混合ワクチン」と「ヒブワクチン」の混合ワクチンです。(令和6年4月1日開始) すでに「四種混合ワクチン」+「ヒブワクチン」で接種を開始している場合、最後まで同じワクチンで必要回数接種してください。 三種混合、不活化ポリオをご希望の方は、ココット(小川町子育て総合センター)へご相談ください。 	
B C G	1歳未満	生後5か月～8か月に至るまでを標準的な接種期間として1回接種			
水痘	1歳～3歳未満	1歳～1歳3か月に至るまでを1回目の標準的な接種期間として3か月以上、標準的には6か月～1年までの間隔をおいて2回接種			
麻しん・ 風しん混合	1歳～2歳未満	1期	1歳～2歳に至るまでに1回接種	<p>※【令和7年度の対象者】 2期:平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれ</p> 	
	※年長児	2期	1回接種(小学校就学前の1年間)		
日本脳炎	※3歳～ 7歳6か月未満	1期	<p>【初回接種】 3歳～4歳に至るまでを標準的な接種期間として、6日～28日までの間隔において2回接種 【追加接種】 初回接種(2回)終了後6か月以上、標準的にはおおむね1年の間隔において1回接種</p>	※海外への滞在などで3歳未満での接種を希望される方はココット(小川町子育て総合センター)へご相談ください。	

定期予防接種の年(月)齢の考え方

満年(月)齢の考え方とは、誕生日の前日をもって満年(月)齢に達したとします。1歳に至るまで、または1歳未満とは、誕生日の前日までとなります。

【例】令和7年4月1日生まれの方が、1歳に至るまで、または1歳未満までに予防接種を受ける場合は、令和8年3月31日まで接種可能です。

